

# にゅうようじきょういくそうだんつうしん ひなたぼっこ



2葛盲第147号  
令和2年4月14日  
乳幼児教育相談通信第1号

東京都立葛飾盲学校長  
田島 忍

日頃より、本校の教育について御理解いただきまして、ありがとうございます。  
本年度の乳幼児教育相談ですが、昨年度と同様に、視覚に障害のある0歳から小学校就学前の乳幼児の保護者の皆さまからの御相談をお受けいたします。ただし、

**4月、5月については新型コロナウイルス感染症対策のため、グループ相談、育児教室を中止**

と、させていただきます。なお、幼稚園就園を控えた2歳児（年少プレ）の皆さん、就学を控えた5歳児（年長児）の皆さんの相談については、個々にお受けいたしますので、御連絡いただけたらと存じます。本年度の相談内容について、以下に御紹介いたします。（文責：丹羽弘子）



## 相談の形態



### 【グループ相談】（育児相談）

子供は遊びが大好きです！幼い頃からいろいろな経験することで、子供は学び育ちます。それは見えない・見えにくいお子さんも同じです。親子で楽しく遊びながら、子供の興味・関心を広げて、感覚を育てていきましょう。

※今年度は、**金曜日午前10時より11時30分まで**となります。

### 【個別相談】（早期教育相談）

「おもしろい！」「もっと見たい！」「なんだろう！」「どこにある？」…ワクワクしながら目や手を使う体験をどんどん重ねていきましょう。「よく触る」「よく見る」経験の積み重ねが、学齢期の学習の基盤となります。

感触遊び（紙・豆・水・粉・粘土・絵の）

音遊び（楽器・パーカッション）

粗大運動（ボール・見つけて）

工作遊び（描く・折る・切る・糊やはさみの使用など）

目と手を使う遊び（見分け・追視・構成など）

光・風遊び（ライト・ミラーボール・バラバ）

外遊び（ブランコ・すべり台・砂）

ひらがな・数字の読み・書き

単眼鏡の倍率選定と練習

ルーペ・拡大読書器の使用



## みんなに共通の内容



### 【育児教室】

育児教室は、グループ相談の方、個別相談の方、幼稚部の保護者の皆さん、合同の学習会です。

「見えない」「見えにくい」お子さんの育児について、同じ視覚障害のお子さんを育てている「ママ友」「パパ友」と一緒に学びあきましょう。

### 今年度の育児教室

例年、月1回のペースで開催しておりますが、本年度については新型コロナウイルス感染症対応のため、期日の提示は後日になります。御了承ください。以下のテーマでの開催を検討しております。

- 「見えない・見えにくいお子さんの育児について」
- 「見えない・見えにくいお子さんの進路について」
- 「アイマスク体験と歩行について」「点字について」
- 「先輩保護者の経験談より育児を考える」
- 「弱視疑似体験と視覚補助具の活用について」
- 「成人の視覚障害者の経験談より育児を考える」



### 【幼稚部の親子行事】

幼稚部の親子行事と一緒に参加してみましょう。親子で楽しく遊びながら、交流しましょう。

### 【視機能評価】

お子さん一人一人の見え方は様々です。相談では、標準的な検査器具を使う他、遊びの中での目の使い方を観察し、適宜、視機能に関する評価を行い、生活における配慮を保護者の方と一緒に考えます。

### 【入園、就学に関する相談】

幼稚園、保育所、通園など、お子さんの保育の場は様々です。就学に関しても、様々な可能性が考え得ると思います。お子さんに合った進路選択について、保護者の方と一緒に考えます。